

News Release

報道関係者各位

2023年2月14日

(2023年6月29日訂正)



2022 年度第 3 四半期報告

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:ブノワ・メスレ、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)の2022年度第3四半期(4月1日~12月31日)業績をお知らせいたします。

<2022 年度第 3 四半期業績のハイライト>

新契約の状況(※)	新契約高	5,431 億円
	新契約件数	9 万 4 千件
	新契約年換算保険料	233 億円
保有契約の状況(※)	保有契約高	11 兆 3,948 億円
	保有契約件数	158 万 7 千件
	保有契約年換算保険料	5,133 億円
保険料等収入		7,838 億円
四半期純利益		283 億円
総資産		2 兆 607 億円
ソルベンシー・マージン比率		733.0%

※個人保険と個人年金保険の合計です。

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。法人ならびに個人のお客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。公式ウェブサイト(www.manulife.co.jp)をご覧ください。

2022年度第3四半期報告

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:ブノワ・メスレ)の2022年度第3四半期の業績は添付の通りです。

※資料中、「第3四半期」は「4月1日～12月31日」を表しています。

<目次>

	頁
1. 主要業績	1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3
3. 四半期貸借対照表	5
4. 四半期損益計算書	6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	8
6. ソルベンシー・マージン比率	9
7. 特別勘定の状況	11
8. 保険会社及びその子会社等の状況	11

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個 人 保 険	1,100	92,906	1,082	98.3	86,155	92.7
個 人 年 金 保 険	489	27,707	505	103.2	27,793	100.3
団 体 保 険	—	280	—	—	257	91.9
団 体 年 金 保 険	—	23	—	—	21	91.5

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加された特約の死亡保障額を合計したものです。ただし、個人変額年金保険については、保険料積立金の金額です。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間				2022年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	57	3,523	3,524	△ 1	58	102.2	3,479	98.8	3,479	△ 0
個 人 年 金 保 険	30	1,655	1,655	—	36	119.3	1,952	117.9	1,952	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。ただし、個人変額年金保険については、新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	416,900	376,210	90.2
個 人 年 金 保 険	137,100	137,122	100.0
合 計	554,000	513,333	92.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	68,193	62,847	92.2

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	16,203	14,814	91.4
個 人 年 金 保 険	7,127	8,564	120.2
合 計	23,330	23,379	100.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,401	1,117	79.7

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 年換算保険料(新契約)は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	52,141	3.0	44,953	2.7
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	1,517,128	88.2	1,456,540	87.0
公 社 債	633,247	36.8	696,811	41.6
株 式	1,728	0.1	2,826	0.2
外 国 証 券	825,766	48.0	725,617	43.3
公 社 債	735,143	42.8	669,584	40.0
株 式 等	90,622	5.3	56,033	3.3
その他の証券	56,386	3.3	31,285	1.9
貸付金	63,710	3.7	65,053	3.9
不動産	20,975	1.2	18,290	1.1
繰延税金資産	6,176	0.4	8,130	0.5
その他	59,415	3.5	81,441	4.9
貸倒引当金	△ 359	△ 0.0	△ 312	△ 0.0
合 計	1,719,187	100.0	1,674,097	100.0
うち外貨建資産	688,989	40.1	584,524	34.9

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位:百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の債券	153,333	146,280	△ 7,052	1,470	8,522	152,942	132,146	△ 20,795	430	21,226
責任準備金対応債券	483,229	503,146	19,917	23,827	3,910	471,175	448,586	△ 22,589	8,786	31,375
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	840,603	852,897	12,294	26,166	13,872	838,777	797,860	△ 40,917	8,398	49,316
公 社 債	331,807	331,614	△ 193	1,194	1,388	409,926	401,390	△ 8,536	499	9,035
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	468,850	474,446	5,595	17,700	12,105	412,219	378,275	△ 33,943	5,974	39,917
公 社 債	406,325	400,213	△ 6,111	5,966	12,077	380,118	340,887	△ 39,230	656	39,887
株 式 等	62,525	74,232	11,706	11,733	27	32,100	37,387	5,287	5,317	29
その他の証券	39,944	46,836	6,892	7,270	378	16,632	18,194	1,561	1,925	363
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,477,165	1,502,324	25,159	51,464	26,305	1,462,895	1,378,593	△ 84,302	17,616	101,918
公 社 債	633,440	645,404	11,963	15,436	3,473	705,348	688,792	△ 16,556	6,073	22,629
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	803,780	810,083	6,303	28,756	22,453	740,915	671,606	△ 69,308	9,617	78,925
公 社 債	741,254	735,851	△ 5,403	17,022	22,425	708,814	634,218	△ 74,596	4,299	78,896
株 式 等	62,525	74,232	11,706	11,733	27	32,100	37,387	5,287	5,317	29
その他の証券	39,944	46,836	6,892	7,270	378	16,632	18,194	1,561	1,925	363
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 満期保有目的の債券及び一部の責任準備金対応債券について、通貨関連のデリバティブ取引があり、当該金融派生商品の時価は以下のとおりです。
2021年度末:満期保有目的の債券に係るもの 625百万円、責任準備金対応債券に係るもの △6,888百万円
2022年度第3四半期会計期間末:満期保有目的の債券に係るもの 3,456百万円、責任準備金対応債券に係るもの △1,360百万円
3. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	1,299	1,893
その他の有価証券	25,176	31,687
国内株式	428	932
外国株式	6,260	5,359
その他	18,486	25,395
合 計	26,475	33,581

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期末 (2022年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		56,726	50,261
有価証券		1,970,587	1,836,619
国債		276,051	358,742
地方債		84,049	80,422
社債		273,145	257,646
株式		1,728	2,826
外国証券		944,833	822,959
その他の証券		390,778	314,022
貸付金		63,710	65,053
保険約款貸付		23,281	24,831
一般貸付		40,429	40,221
有形固定資産		21,718	19,034
無形固定資産		11,549	12,873
代理店貸		209	158
再保険貸		4,956	33,759
その他の資産		44,150	35,150
繰延税金資産		6,176	8,130
貸倒引当金		△ 359	△ 312
資産の部合計		2,179,426	2,060,728
(負債の部)			
保険契約準備金		2,036,385	1,913,013
支払準備金		81,459	98,027
責任準備金		1,954,427	1,814,511
契約者配当準備金		497	474
代理店借		2,244	2,146
再保険借		7,776	12,106
その他の負債		24,940	31,575
未払法人税等		522	8,708
資産除去債務		44	44
その他の負債		24,373	22,821
役員賞与引当金		38	111
退職給付引当金		917	743
価格変動準備金		6,267	6,887
負債の部合計		2,078,568	1,966,583
(純資産の部)			
資本金		56,400	64,500
資本剰余金		—	8,100
資本準備金		—	8,100
利益剰余金		35,516	63,882
その他利益剰余金		35,516	63,882
繰越利益剰余金		35,516	63,882
株主資本合計		91,916	136,482
その他有価証券評価差額金		9,899	△ 42,022
繰延ヘッジ損益		△ 958	△ 315
評価・換算差額等合計		8,941	△ 42,337
純資産の部合計		100,857	94,145
負債及び純資産の部合計		2,179,426	2,060,728

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年 4月 1日から 2021年 12月 31日まで)	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年 4月 1日から 2022年 12月 31日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		759,130	1,000,184
保 険 料 等 収 入		663,831	783,886
保 険 料		408,802	443,216
再 保 険 収 入		255,028	340,670
資 産 運 用 収 益		94,380	75,454
(うち利息及び配当金等収入)	(22,242)	(24,303)
(うち有価証券売却益)	(11,083)	(7,339)
(うち為替差益)	(13,837)	(43,766)
(うち特別勘定資産運用益)	(47,216)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		918	140,843
(うち責任準備金戻入額)	(-)	(139,916)
経 常 費 用		753,088	962,373
保 険 金 等 支 払 金		644,602	805,528
保 険 金		30,072	28,229
年 金		50,309	44,050
給 付 金		15,605	18,537
解 約 返 戻 金		247,787	313,645
そ の 他 返 戻 金		7,559	9,849
再 保 険 料		293,269	391,217
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		47,124	16,567
支 払 備 金 繰 入 額		11,316	16,567
責 任 準 備 金 繰 入 額		35,808	-
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		3,480	76,678
(うち支払利息)	(1)	(24)
(うち有価証券売却損)	(286)	(14,930)
(うち金融派生商品費用)	(595)	(303)
(うち特別勘定資産運用損)	(-)	(59,577)
事 業 費 用		51,859	56,973
そ の 他 経 常 費 用		6,020	6,625
経 常 利 益		6,042	37,811
特 別 利 益		-	3,036
固 定 資 産 等 処 分 益		-	3,036
特 別 損 失		664	1,712
固 定 資 産 等 処 分 損		4	1,092
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		660	620
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		15	41
税 引 前 四 半 期 純 利 益		5,362	39,093
法 人 税 及 び 住 民 税		1,561	11,179
法 人 税 等 調 整 額		232	△ 453
法 人 税 等 合 計		1,794	10,726
四 半 期 純 利 益		3,567	28,366

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2022 年度第 3 四半期会計期間末	
1. 契約者配当準備金の異動状況は、以下のとおりであります。	
イ. 当期首現在高	497 百万円
ロ. 当第 3 四半期累計期間契約者配当金支払額	65 百万円
ハ. 利息による増加	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	41 百万円
ホ. 当第 3 四半期会計期間末現在高	474 百万円
2. 株主資本の金額の著しい変動 当社は、2022 年 6 月 30 日付で、当社親会社であるマニユライフ・ファイナンシャル・アジア・リミテッドからの増資の払い込みを受けております。 この結果、当第 3 四半期会計累計期間において資本金が 8,100 百万円、資本準備金が 8,100 百万円増加し、当第 3 四半期会計期間末において資本金が 64,500 百万円、資本準備金が 8,100 百万円となっております。	

(四半期損益計算書関係)

2022 年度第 3 四半期累計期間
1. 普通株式に係る 1 株当たり四半期純利益は 502,898 円 95 銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
基礎利益	A	4,962
キャピタル収益	24,920	60,677
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	11,083	7,339
金融派生商品収益	—	—
為替差益	13,837	43,766
その他キャピタル収益	—	9,571
キャピタル費用	23,999	57,233
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	286	14,930
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	595	303
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	23,117	41,999
キャピタル損益	B	921
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	5,884
臨時収益	157	31,067
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	121	529
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	36	30,537
臨時費用	—	—
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益	C	157
経常利益	A+B+C	6,042

(注)1. 「基礎利益」には、次の金額が含まれています。

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
為替に係るヘッジコストの影響額	—	△ 396
契約条件変更に基づく個人年金保険の解約等による責任準備金削減額	△ 36	△ 39
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	14,768	42,395
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	8,349	△ 9,571
再保険に関する損益のうち既契約の出再に伴う損益	—	△ 30,497

2. 「その他キャピタル収益」には、次の金額が含まれています。

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	9,571

3. 「その他キャピタル費用」には、次の金額が含まれています。

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
為替に係るヘッジコストの影響額	—	△ 396
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	14,768	42,395
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	8,349	—

4. 「その他臨時収益」には、次の金額が含まれています。

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
契約条件変更に基づく個人年金保険の解約等による責任準備金削減額	36	39
再保険に関する損益のうち既契約の出再に伴う損益	—	30,497

5. 2022年度第1四半期から、為替に係るヘッジコストの影響額をキャピタル損益から除外し、基礎利益に含めており、また、再保険に関する損益のうち既契約の出再に伴う損益を基礎利益から除外し、その他臨時収益に含めております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(1) 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	237,393	225,177
資本金等	91,916	136,482
価格変動準備金	6,267	6,887
危険準備金	20,422	19,893
一般貸倒引当金	55	9
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	11,275	△ 40,251
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	2,692	1,911
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	90,951	75,398
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	13,813	24,846
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	64,180	61,437
保険リスク相当額 R_1	1,669	1,606
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	700	618
予定利率リスク相当額 R_2	4,712	5,074
最低保証リスク相当額 R_7	76	228
資産運用リスク相当額 R_3	58,043	54,845
経営管理リスク相当額 R_4	1,304	1,247
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	739.7%	733.0%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び1996年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(2) 連結ソルベンシー・マージン比率

子会社であるマニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社及びマニユライフ・ファイナンシャル・アドバイザーズ株式会社との連結ソルベンシー・マージン比率を算出し開示しています。

(単位:百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	240,904	226,663
資本金等	95,426	137,969
価格変動準備金	6,267	6,887
危険準備金	20,422	19,893
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	55	9
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	11,275	△ 40,251
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	2,692	1,911
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	90,951	75,398
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	13,813	24,846
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	63,803	60,875
保険リスク相当額 R_1	1,669	1,606
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	700	618
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	4,712	5,074
最低保証リスク相当額 R_7	76	228
資産運用リスク相当額 R_3	57,673	54,294
経営管理リスク相当額 R_4	1,296	1,236
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	755.1%	744.6%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び2011年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
個人変額保険	140,580	119,117
個人変額年金保険	319,659	267,514
団体年金保険	—	—
特別勘定計	460,239	386,631

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	36	207,379	42	250,180
変額保険(終身型)	149	776,323	152	807,431
変額積立特約	—	1,953	—	1,686
合 計	186	985,657	194	1,059,297

(注)個人変額保険の保有金額には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	46	311,392	45	260,513
合 計	46	311,392	45	260,513

8. 保険会社及びその子会社等の状況

2022年度第3四半期においては、子会社等の規模を考慮し、当企業集団全体の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、連結財務諸表を作成していません。